

阿南市認知症あんしんガイド 第3版（令和6年3月）

# 認知症へのパス



～ 認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるために～



## はじめに

阿南市では、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるあたたかい地域社会の実現を目的として、認知症の疑いから発症・進行とともに変化していく状態に応じた治療の流れや認知症の程度に応じて利用できるサービスの種類などを確認することができる「阿南市認知症あんしんガイド（認知症ケアパス）」を作成しました。認知症は誰でもなりうることから認知症への理解を深めるとともに、認知症を予防したい方、認知症症状のある方やご家族の方等への支援にご活用いただければ幸いです。

## 〔目 次〕

### 介護予防) 気づき

コラム1 認知症は予防できるのか	1
いきいき100歳体操、あななんサロン、ご近所デイサービス	2
コラム2 身体的フレイルと認知症	3
阿南市介護予防啓発パンフレットのご紹介	3

### 軽 度) 認知症の疑いはあるが日常生活は自立

阿南高齢者お世話センターの紹介	4
認知症初期集中支援チーム（ファーストケアチーム）	5
コラム3 認知症早期発見の意義について	6
介護支援専門員	6～7
かかりつけ医	8
コラム4 認知症は治るのか	9
高齢者の運転免許返納について	9

### 中 等 度) 誰かの見守りがあれば日常生活は自立

認知症サポート医	10
デイサービス	11
デイケア、小規模多機能型居宅介護	12
認知症対応型通所介護、看護小規模多機能型居宅介護、ショートステイ（短期入所生活介護）	13
ショートステイ（短期入所療養介護）、グループホーム	14
在宅医療・介護連携センター、認知症疾患医療センター精神科医療機関ほか	15
コラム5 元気なうちに「人生会議」を！ 母に叱られますよ	16
アドバンス・ケア・プランニングのご紹介	16

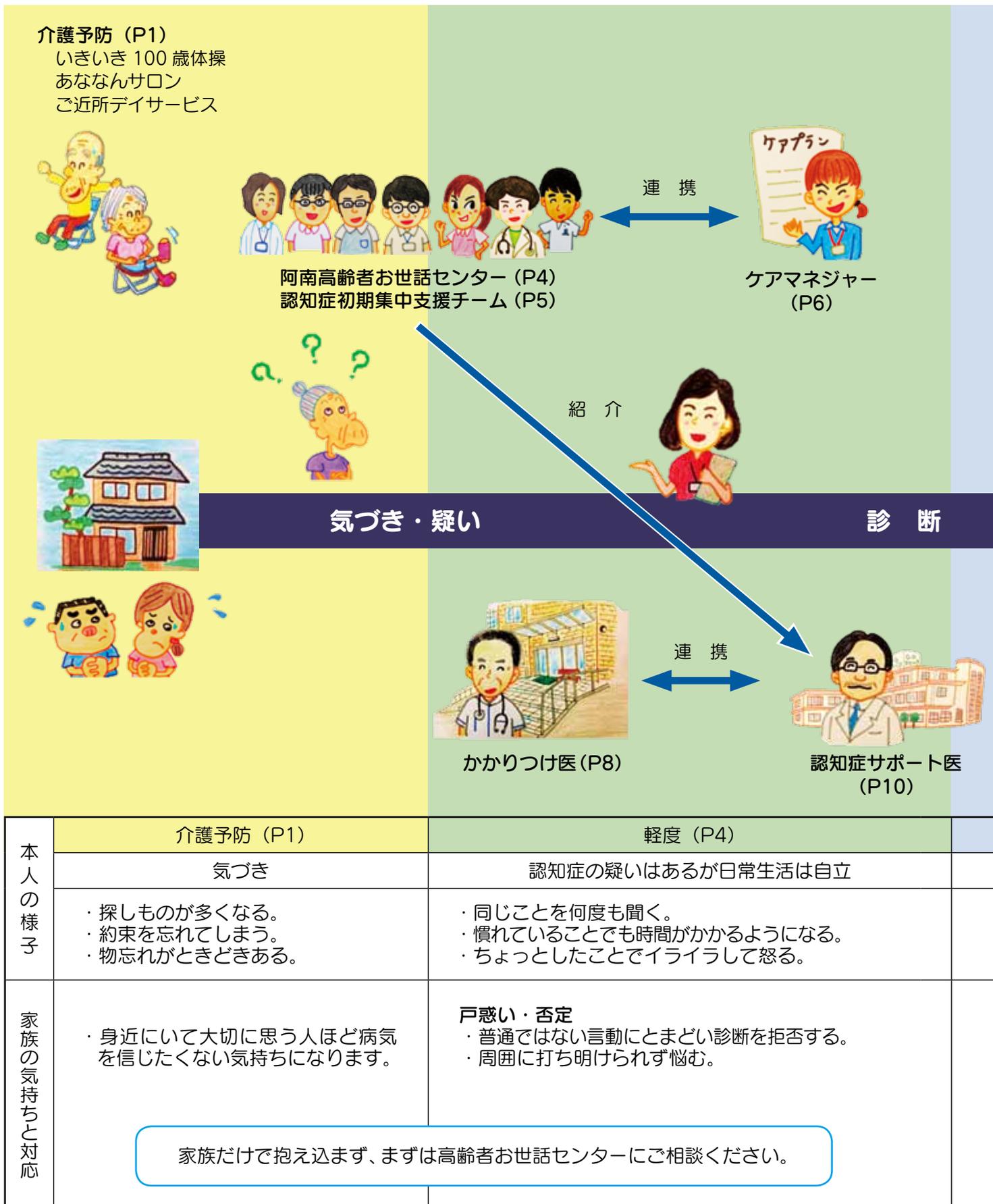
### 重 度) 日常生活に常に手助け・介護が必要

成年後見制度	17
特別養護老人ホーム、介護老人保健施設（老人保健施設）	18
介護医療院	19
チームオレンジによる活動の推進について	19
コラム6 認知症の家族を介護されている方へ	19

### 阿南市認知症施策

認知症サポーター養成講座、認知症サポーターステップアップ講座、 高齢者見守りキーホルダー交付事業、徘徊高齢者家族支援サービス事業	20
徘徊高齢者等SOSネットワーク事業	21
若年性認知症について	21

# ◆ 認知症治療の流れ ◆

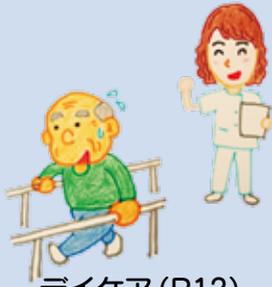




デイスサービス (P11)



特別養護老人ホーム  
介護老人保健施設 (P18)



デイケア (P12)



ショートステイ (P13)  
グループホーム (P14)



成年後見制度 (P17)



## 症状悪化



在宅医療・介護連携 (P15)



認知症疾患医療センター  
精神科医療機関ほか (P15)

連携

### 中等度 (P10)

誰かの見守りがあれば日常生活は自立

- ・ お金や薬の管理が難しくなる。
- ・ 電化製品の使い方がわからなくなる。
- ・ 調理ができなくなる。

#### 混乱・拒絶

- ・ 対応の仕方がわからず混乱し、ちょっとしたことで怒ってしまう。
- ・ 精神的・身体的に疲労が蓄積し、拒絶感が高まる。

認知症に対する正しい知識やかかわり方を学びましょう。

### 重度 (P17)

日常生活に常に手助け・介護が必要

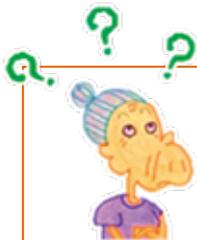
- ・ 着替えや食事、排泄、入浴が一人でできなくなる。
- ・ 物事への関心が減り、表情が乏しくなる。
- ・ 場所がわからなくなる。

#### 割り切り・受容

- ・ イライラしたり、怒ったりしてもメリットはないと思いつつ、割り切ることができるようになる。
- ・ 症状は同じでも介護者の負担は軽くなる。
- ・ あるがままの本人を受け入れられるようになる。

様々なサービスを活用し、地域全体で支えていきます。

## 介護予防) 気づき



### < 本人の様子 >

- ・ 探しものが多くなる。
- ・ 約束を忘れてしまう。
- ・ 物忘れがときどきある。



### < 家族の気持ちと対応 >

- ・ 身近にいて大切に思う人ほど病気を信じたくないという気持ちになります。

## ● 認知症は、脳の働きが低下することで現れる症状です。

認知症には様々な種類がありますが、4大認知症と呼ばれるのが「アルツハイマー型認知症」「脳血管性認知症」「レビー小体型認知症」「前頭側頭型認知症」です。

認知症の中でも「アルツハイマー型認知症」が最も多く、その初期症状として、**物忘れや置き忘れ、人の名前が思い出せない**といった症状が現れます。そして、少しずつ悪化し、8～10年程で重症化します。

認知症は、「人との交流」「運動をする」「睡眠を十分にとる」など生活習慣を見直すこと、糖尿病や高血圧の治療を行うことで、発症リスクを軽減することができます。

阿南市では、地域住民が自主的に介護予防活動を行う「通いの場」として、**いきいき100歳体操、あななんサロン、ご近所デイサービス**を市内各地で展開しています。

「通いの場」に参加することで、定期的に地域の皆さんと交流の機会を持つことができるようになり、生活にメリハリが生まれます。

また、閉じこもりを予防するとともに、他者とのコミュニケーションによる認知機能の活性化、日常生活における目的意識の向上、生きがいづくりなど様々な効果が期待できます。



### コラム

## 1

### 認知症は予防できるのか

みなさん「認知症にはなりたくない」とよくおっしゃいます。しかし、85歳以上になると約4割以上の方が認知症になります。有病率というもので年代ともにその数字は上がります。では、認知症にならない方策はあるのでしょうか。通いの場などで行われている体操や、簡単な計算問題を解くなどの脳トレですが、実は脳の賦活化(活発になること)には貢献しますが、認知症を予防する証拠は残念ながらありません。また、イギリスのランセットという有名な科学雑誌では、遺伝・教育歴・難聴や生活

習慣病、社会的孤立などの点について調べた結果、潜在的に予防可能なのは35%であると紹介しています。つまり、残りの65%は「運」ということになります。だからといって、体操や脳トレが無駄とは言いません。人が集まって互いに会話を楽しみ、社会と繋がっている自分を確認することは、とても大切な作業です。そして、たとえ自分が認知症になっても、住み慣れた地域でいきいきと暮らせるような街づくりを今から準備しておくことがもっと大切だと思います。

(徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域医療福祉学分野 教授 白山 靖彦 氏)

## いきいき100歳体操

週1回集まり、専用のDVDを観ながら体操をします。  
おもりを使った簡単な筋力運動の体操です。

市内で、70グループ（令和5年10月1日現在）が活動  
しています。

- 参加対象者：市内に住所を有する65歳以上の方



## あななんサロン

地域住民が自宅から歩いて行くことができる場所に気軽に集い、いつまでも  
いきいきと地域の中で暮らすことができるよう「仲間づくり」、「生きが  
いづくり」、「介護予防活動」をするための場がサロンです。

市内で、54グループ（令和5年8月1日現在）が活動  
をしています。

- 参加対象者：市内に住所を有する65歳以上の方
- 活動内容：参加者相互の親睦に関すること  
講話、体操・レクリエーション等の健  
康増進、介護予防に関すること など



## ご近所デイサービス

地域住民の方々が運営するデイサービスです。  
いきいき100歳体操やレクリエーションなど、地域の方々と交流をするこ  
とは認知症の予防につながります。

市内で、26グループ（令和5年9月1日現在）が活動をしています。

- 参加対象者：介護保険の要介護認定が要支援1、要支援2、  
事業対象者（基本チェックリスト該当者）  
上記以外の高齢者（65歳以上）
- 提供回数・時間：週1回かつ1回あたり3時間  
以上
- 利用者負担：1回100円



コラム

2

## 身体的フレイルと認知症

身体的フレイル（虚弱な状態）を有すると認知機能が低下しやすく、認知症を発症するリスクが高いことが報告されています。また、認知機能が低下すると筋力や身体活動量、ADL（日常生活動作）が低下し、逆にフレイル状態を招きやすくなるとも言われています。つまり、鶏が先か、卵か先か、の話になります。認知症は今のところ予防することができないとコラム1で申し上げたので、わたしたちは身体的フレイルを予防することが先決だと考えています。

特に筋肉量が減ると足腰が弱ります。すると外出の機会も減り、人に接することが少なくなり、終には社会的に孤立します。こういった流れを少しでも断ち切りたい、遅らせたいためです。わたしたちは、様々な研究によって得られた知見を基に、通いの場を“kayoinoba”とそのまま英訳してその有用性を世界に向けて発信しています。kayoinoba はフレイル予防の場として大きな可能性を秘めていますから。

（徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域医療福祉学分野 教授 白山 靖彦 氏）

### ◆ 阿南市介護予防啓発パンフレットのご紹介 ◆

## Let's 健康長寿 第2版



健康長寿とは、健康で長生きすることです。健康長寿を目指して、健康上の問題で日常生活が制限されることなく、生活できる期間である健康寿命を延ばすために、老化をできるだけ防ぎ（遅らせて）、介護が必要な状態（要介護状態）にならないよう、「フレイル予防」を心がけた生活をするのが大切です。1人1人が介護予防の基本的な知識を持ち、主体的に介護予防、健康長寿に取り組むため、介護予防啓発パンフレットを作成しましたので、ご活用ください。

健康長寿を目指して、運動機能の低下予防、低栄養の予防、口腔機能の低下予防、認知機能の低下予防、閉じこもり予防、うつ予防等に取り組みましょう。

※本冊子（阿南市介護予防啓発パンフレット）は、市地域共生推進課及び各高齢者お世話センターにて配布しております。



## 軽 度) 認知症の疑いはあるが日常生活は自立

### 戸惑い・否定

#### <本人の様子>

- ・同じことを何回も聞く。
- ・慣れていることでも時間がかかるようになる。

#### <家族の気持ちと対応>

- ・普通ではない言動に戸惑い診断を拒否する。
- ・周囲に打ち明けられず悩む。

### ● 軽度の認知症は、家族でもわかりにくいものです。

日常生活は自立していますが、外出をすることが少なくなったり、物事に対する興味が薄れ、新聞を読まなくなったり、趣味を止めたりします。



この段階は、MCI（軽度認知障害）と言われる状態で、認知症の一步手前の段階と言われています。有酸素運動（20分程度のウォーキング）や野菜・果物（ビタミンC、E、βカロチン）、魚（DHA、EPA）などを積極的に摂取するなど食生活を改善することで、認知症になるリスクを軽減することができます。



認知症地域支援推進員

また、家族が周囲に打ち明けられず悩む場合もあるため、高齢者の総合相談窓口である高齢者お世話センターや主治医に相談するように、周りの人が勧めることが大切です。

### 阿南高齢者お世話センターの紹介

高齢者お世話センターは、市内に7か所設置されており、高齢者の皆さまが住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、様々な支援を行っています。また、介護、保健・医療、福祉の専門職が「チーム」となって、連携しながら地域の皆さまを支えます。



名 称	連 絡 先	担 当地 域
基幹型阿南 高齢者お世話センター	富岡町北通 33 番地 1 ☎ 23-7288	市内全域
阿南東部 高齢者お世話センター	宝田町今市金剛寺 43 番地 ☎ 22-4577	富岡・学原・日開野・七見・領家・住吉・ 原ケ崎・西路見・出来町・福村・畷・黒津地・ 向原・宝田・上中・柳島・横見
阿南中部 高齢者お世話センター	見能林町南林 260 番地 7 ☎ 23-3728	才見・中林・見能林・大潟・津乃峰・橘・ 阿瀬比・山口・桑野・内原
阿南西部 高齢者お世話センター	羽ノ浦町中庄大知淵 8 番地 1 ☎ 44-6836	長生・上大野・中大野・下大野・楠根・熊谷・ 吉井・加茂・深瀬・十八女・水井・大井・ 大田井・細野
阿南南部 高齢者お世話センター	新野町信里 65 番地 ☎ 36-3634	新野・福井・椿・椿泊
阿南北部第1 高齢者お世話センター	那賀川町苅屋 357 番地 1 ☎ 42-2900	伊島・那賀川・羽ノ浦の一部： 岩脇／古庄／古毛／明見／春日野／西春日野
阿南北部第2 高齢者お世話センター	羽ノ浦町中庄大知淵 8 番地 1 ☎ 44-6836	羽ノ浦の一部 ： 宮倉／中庄



お住まいの地域の高齢者お世話センターへ  
お気軽にご相談ください。



阿南高齢者  
お世話センター  
ホームページ



## 認知症初期集中支援チーム（ファーストケアチーム）



認知症（疑い含む）の高齢者や家族を対象に、看護師、  
医師等の専門職で構成される「認知症初期集中支援チーム  
（愛称：ファーストケアチーム）」が、医療や介護サービ  
スへの円滑な導入を図ることを目指し、高齢者お世話セン  
ターと連携して支援を行います。

<対象者>

- (1) 認知症疾患の臨床診断を受けていない方
- (2) 継続的な医療サービスに結び付いていない方
- (3) 適切な介護保険サービスに結び付いていない方
- (4) 医療サービス及び介護サービスの提供を受けているが、認知症の  
行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している方



ファーストケア  
チームへの相談

基幹型阿南高齢者お世話センター（阿南ひまわり会館内）  
☎ 23-7288

コラム

3

## 認知症早期発見の意義について

令和3年6月、日本の製薬会社などにより開発されたアルツハイマー型認知症の新薬「アデュカヌマブ」が、米国食品医薬品局（FDA）により承認されました。本薬の適応は「MCI（軽度認知機能障害）及び軽度認知症」であり、ますます早期発見

が重要となってきます。下記の表に「認知症早期発見の意義」をまとめてみました。早期発見・早期治療はどの病気にも言えることです。定期健診もお忘れなく。特に血圧の管理は現実的な認知症予防の第一歩です。

認知症を早期に発見することの意義	
早期鑑別	・原因となる病期固有の症状を把握でき、適切な対処方法、 <u>ケアプランを選択できる</u>
本人の意思の尊重	・本人の意思や判断をくみ取ることが困難になる前に、意思を確認することができる
認知症の進行の遅延	・早期に治療を始めれば、長い期間、家族や地域の中で暮らすことができる ・また、本人の不安や混乱の軽減につながることもある
BPSDの出現の軽減	・精神障害や行動障害(BPSD)に対する適切な対応を把握して準備することができ、激しいBPSDの出現を抑えることができる ・その結果、入院や入所の時期を遅らせることができる
家族・介護者のQOLの維持	・正しく疾患を理解することができ、予測できる症状に対するケアに要するエネルギーが減る ・きちんとした医療が節目節目にかかわることができ、生活の質が豊かになる

結果的に、医療費や介護費用が軽減できることにもつながる

➡ **早期の適切な鑑別診断が重要**

P-ART1632AKE#15 出典先：認知症—専門医が語る診断・治療・ケア④-⑥、P32-34より一部改変

（阿南市認知症サポート医 医療法人 翠松会 岩城クリニック 理事長 兼田 康宏 氏）

## 介護支援専門員（ケアマネジャー）

介護保険のサービスが必要となった方の相談に応じ、サービスの調整や計画を作成します。



ケアマネジャーは、介護の知識を幅広く持った専門家で、次のような役割を担っています。

- (1) 利用者や家族の相談に応じ、アドバイスをします。
- (2) 利用者の希望に沿ったケアプランを作成します。
- (3) サービス事業者との連絡や調整をします。
- (4) 施設入所を希望する人に適切な施設を紹介します。

ケアマネジャーは、指定居宅介護支援事業所（要介護担当）と高齢者お世話センター（要支援担当）に在籍しています。

## ＜阿南市の居宅介護支援事業所一覧＞

(令和6年2月1日)

No	事業所名	所在地	電話番号
1	シルバーエイジ 指定居宅介護支援事業所	富岡町西新町 8 番地 1	24-3965
2	居宅介護支援事業所らいず	富岡町玉塚 67 番地 1	24-8338
3	介護支援サービス阿南市社協	富岡町北通 33 番地 1 ひまわり会館内 1 F	28-9966
4	あすみ在宅介護支援事業所	西路見町堤外 65 番地 1	28-6384
5	居宅介護支援事業所 岩城クリニック	学原町上水田 11 番地 1	23-5600
6	双葉会居宅介護支援センター	見能林町南林 260 番地の 7	23-5887
7	指定居宅介護支援事業所 ロイヤルフラワーガーデン	中林町蟹田 1 番地 2	22-8877
8	阿南荘在宅介護支援センター	宝田町今市金剛寺 43 番地	22-0070
9	J A徳島厚生連 指定居宅介護支援事業所共栄	宝田町川原 6 番地 1	28-6032
10	健祥会ケアプランセンター阿南	宝田町川原 7 番地 3	24-8830
11	居宅介護支援事業所ひなた	宝田町郡 9 番地 3 タウンハウス IZUMI F 棟	49-2357
12	介護老人保健施設阿南名月苑 居宅介護支援事業所	上中町南島 325 番地 1	22-2210
13	青彩会在宅介護支援センター	長生町西方 59 番地	23-1051
14	心和会在宅介護支援センター悠和	新野町信里 65 番地	36-3688
15	居宅介護支援事業所 イツモ新野	新野町廿枝 20 番地 2 ウッドヴィレッジ新野 205 号室	49-3500
16	居宅介護支援事業所なごみ	羽ノ浦町中庄なかれ 5 番地 2	21-8555
17	健祥会ケアプランセンター	羽ノ浦町中庄大知淵 8 番地 1	44-6836
18	居宅介護支援事業所ほっとピース	羽ノ浦町宮倉橋ノ本 20 番地 6	24-9881
19	すだち会居宅介護支援事業所	羽ノ浦町明見 135 番地 1	44-6661
20	指定居宅介護支援事業所 ロイヤルケアセンター	羽ノ浦町中庄池ノ上 55 番地 1	24-8828
21	居宅介護支援事業所夢・美月	那賀川町色ケ島網干 65 番地 1	42-2433
22	ライフケアサポート陽海	見能林町清水山ノ東 7 番地 1	49-1353

## かかりつけ医



かかりつけ医とは、健康に関することを何でも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師のことです。

日常行う診療においては、患者の生活背景を把握し、適切な診療及び保健指導を行い、自己の専門性を超えて診療や指導を行うことができない場合には、地域の医師や医療機関等と協力して最善の医療が提供できるようにしていきます。

### <阿南市の医療機関一覧>

(令和5年6月30日)

No	医療機関名	所在地	電話番号
1	阿南いしばし医院	西路見町元村 28 番地 1	22-1484
2	阿南市国民健康保険加茂谷診療所	加茂町野上 30 番地	25-0200
3	阿南天満クリニック	上中町南島 325 番地 1	22-2299
4	生野外科胃腸科	羽ノ浦町中庄上ナカレ 15 番地 1	44-5511
5	井坂クリニック	津乃峰町長浜 376 番地	27-0047
6	井原医院	見能林町中かうや 9 番地 1	21-0021
7	岩城クリニック	学原町上水田 11 番地 1	23-5600
8	上村ヒフ科	大瀧町 30 番地	27-0523
9	かじかわ整形外科	日開野町筒路 19 番地 14	24-5750
10	きくち医院	新野町南宮ノ久保 67 番地 4	36-3512
11	岸医院	富岡町トノ町 54 番地 1	23-0272
12	健生阿南診療所	津乃峰町新浜 12 番地 2	27-2848
13	けんなんメンタルクリニック	日開野町筒路 15 番地 1 阿南開発ビル 5 階	23-6522
14	じぞうばし内科外科福井診療所	福井町大西 180 番地 6	34-3133
15	島内科眼科医院	富岡町東新町 99 番地	22-1147
16	せきしんかん羽ノ浦クリニック	羽ノ浦町宮倉太田 5 番地 1	24-8585
17	瀧内科外科医院	才見町屋那婆 24 番地 1	24-9133
18	玉眞病院	宝田町荒井 20 番地	23-0551
19	富永医院	羽ノ浦町中庄市 49 番地 3	44-2123
20	原田医院	桑野町岡元 5 番地 1	26-0101
21	原田病院	富岡町あ石 14 番地 1	22-0990
22	ふじの内科クリニック	羽ノ浦町宮倉前田 3 番地 7	28-6321
23	益崎胃腸科内科医院	那賀川町赤池 178 番地 2	42-0022
24	松崎内科医院	中大野町北傍示 483 番地 1	23-5778
25	馬原医院	新野町信里 6 番地 1	36-3339
26	三谷内科	富岡町東仲町 313 番地 2	23-0222
27	宮本病院	羽ノ浦町古庄古野神 4 番地 14	44-4343
28	村上内科外科医院	那賀川町中島 482 番地	42-3110
29	むらかみ内科循環器クリニック	羽ノ浦町宮倉太田 35 番地 2	44-1010
30	杜のホスピタル	見能林町築溜 1 番地 1	22-0218

## コラム

## 4

## 認知症は治るのか

脳の細胞がいったん壊れると、元に戻りません。これは骨折しても骨はつながるといふ可逆性がないためです。しかし、手足を動かしたり、無理やり言葉を話したりすると、元の形ではなく、たとえば国道にバイパスができるように別の回路がつけられることが分かっています。これを可塑性と呼んでいます。ですからリハビリが必要です。認知症は、脳の細胞が壊れた状態で、結果として記憶が悪くなったり、人とコミュニケーションが図れなくなったりします。初期の認知症では、脳の可塑性が働

き、多少の改善がみられたりしますが、重症化してしまうと可塑性そのものが消失します。現在、アルツハイマー型認知症には、重症化を遅らせる薬がアリセプトなど4種類あります。また、最近では、アメリカの製薬会社バイオジェンと日本のエーザイが共同開発したアルツハイマー病の治療薬「アデュカヌマブ」が米国で承認され話題になっています。実際の効果のほどはこれからですが、新型コロナウイルスのワクチンが短期間で開発実用化されたように、医学の進歩に期待しましょう。

(徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域医療福祉学分野 教授 白山 靖彦 氏)

## 高齢者の運転免許返納について

高齢になると、運転に対する身体能力や反応速度が低下することがあります。交通事故のリスクが高まるため、高齢者の方々には安全のために免許の返納を検討することが重要です。高齢者の方々が運転を続けることには以下のようなリスクが存在します。

## 身体能力の低下

加齢により、視力や聴力、筋力などが低下し、運転に必要な能力が減少します。

## 反応速度の低下

高齢になると、反射神経や判断力が鈍くなります。交通状況の変化に対応する能力が低下し、事故を引き起こす可能性が高まります。

## 薬物の服用

高齢者の方々は、慢性的な病気や健康問題により多くの薬を服用しています。これらの薬が運転能力に悪影響を及ぼす可能性があります。

## 適切な運転環境の変化

交通量の増加や新しい交通規則の導入など、運転環境は変化し続けています。これらの変化に対応することは困難です。



免許返納を行うことで、本人確認書類として使用できる**運転免許経歴証明書**が発行されることがあります。詳しくは下記の相談窓口までご相談ください。

徳島県運転免許センター ☎ : 088-699-0110

住 所 : 板野郡松茂町満穂字満穂開拓 1-1

受付日 : 月曜日～金曜日 午前 10:00～11:30  
午後 14:30～16:00

日曜日 午前 10:00～11:00  
午後 14:30～15:30

阿南運転免許センター ☎ : 0884-22-3110

住 所 : 阿南市富岡町トノ町 1-4

受付日 : 月曜日～金曜日 午前 10:00～11:30  
日曜日 午後 14:30～16:00

## 中等度) 誰かの見守りがあれば日常生活は自立

### 混乱・拒絶

#### <本人の様子>

- ・ お金や薬の管理が難しくなる。
- ・ 電化製品の使い方がわからなくなる。
- ・ 調理ができなくなる。

#### <家族の気持ちと対応>

- ・ 対応の仕方がわからず混乱し、ちょっとしたことで怒ってしまう。
- ・ 精神的・身体的に疲労が蓄積し、拒絶感が高まる。

認知症が少しずつ進行し、置忘れから物とられ妄想に代わることもあります。高齢者の一番身近な家族に取られたと言うことも多く、家族は精神的に介護をすることに疲労感を感じることがあります。

介護者だけで悩まず、認知症カフェやデイサービスを適切に利用し、息抜きに努めてください。

また、認知症専門医などに相談することにより、認知症の周辺症状（BPSD）である「興奮」、「意欲の低下」、「妄想」に対して服薬を検討するなど必要になってきます。

1人で抱え込まず、専門機関や地域ボランティアの支援を受けながら、住み慣れた地域での穏やかな生活を目指しましょう。



### 認知症サポート医



認知症サポート医の役割として、かかりつけ医の認知症診断等に関する相談、アドバイザー役や他の認知症サポート医との連携を図ることがあります。また、専門医療機関や各高齢者お世話センターとの連携を行うことで、認知症の人への支援体制を整えることも含まれています。

#### <認知症サポート医>

(令和5年4月1日)

No	医師名	医療機関名	住所	電話番号
1	兼田 康宏	岩城クリニック	学原町上水田 11 番地 1	23-5600
2	菊池 健	きくち医院	新野町南宮ノ久保 67 番地 4	36-3512
3	三宅 雅史	杜のホスピタル	見能林町築留 1 番地 1	22-0218



## デイサービス（通所介護）

デイサービスは「通所介護」ともいい、送迎付きで食事や入浴、レクリエーションなどを受けられます。

気分のリフレッシュを図り、閉じこもりを防止、孤独の解消やストレスの軽減、精神面での維持向上を図ります。

（令和6年1月31日）

No	事業所名	所在地	電話番号
1	健生阿南デイサービスセンター	津乃峰町新浜 12 番地	27-2848
2	デイサービスセンター 那賀川たんぼぼ	那賀川町今津浦宮面 71 番 1	42-4433
3	デイサービスセンター なかがわ苑	那賀川町大京原 225 番地 1	42-2050
4	デイサービス らいず	見能林町ふちう 2 番地 3	24-3353
5	心和会 デイサービスセンター 悠和	新野町信里 65 番地	36-3820
6	デイサービスセンター 杏の丘	内原町宮国 33 番地	21-1833
7	デイセンター 緑風会尊氏	下大野町五反畑 126 番地 1	23-3300
8	阿南福祉会 デイサービスセンター	宝田町今市金剛寺 38 番地 1	23-7373
9	青彩会デイサービスセンター	長生町西方 59 番地	23-5979
10	デイセンター カルメン	羽ノ浦町中庄大地淵 8 番地 1	44-6831
11	平成デイサービスセンター 羽ノ浦	羽ノ浦町岩脇上平 69 番地	21-8181
12	青彩会デイサービスセンター 梅の里	長生町岩ノ下 17 番地 2	23-2635
13	宝田デイサービス	宝田町郡 43 番地 16	24-3960
14	阿南市社協デイサービスセンター 栖竜荘	那賀川町苅屋 357 番地 1	42-2251
15	認知症対応型 通所介護事業所 ロイヤルケアセンター	羽ノ浦町中庄池ノ上 55 番地 1	24-8828
16	デイサービスセンター なごみ	羽ノ浦町中庄なかれ 5 番地 2	21-8555
17	デイサービスセンター なごみⅡ	羽ノ浦町岩脇神代地 100 番地 1	24-8555
18	リハビリ care らいず	富岡町玉塚 67 番地 1	24-8338
19	デイセンター ワーグナー	那賀川町苅屋 289 番地 2	21-2430
20	デイサービスセンター 希	宝田町荒井 20 番地	24-8011
21	デイサービスセンター 恵 阿南	宝田町井関 147 番地 6	24-8701
22	デイセンター モナ・リザ	福井町湊 1 番地 8	34-3201
23	ロイヤルフラワーガーデン	中林町蟹田 1 番地 2	22-8877
24	デイサービス キムラ	津乃峰町長浜 197 番地 1	49-5819
25	双葉会デイサービスセンター	見能林町南林 260 番地 7	23-5887
26	あすみデイサービスセンター	西路見町堤外 65 番地 1	24-8872



## デイケア

デイケア（通所型リハビリテーション）とは、在宅療養中の方が、医療施設や介護老人保健施設に日帰りを通い、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が施すリハビリテーション療法を受けることです。

食事や入浴の介護サービスを提供するほか、利用者が参加するレクリエーション行事の催しものもあります。

（令和5年11月30日）

No	事業所名	所在地	電話番号
1	医療法人 医正会 原田病院	富岡町あ石 14 番地 1	22-0990
2	医療法人 翠松会 岩城クリニック 通所リハビリテーション	学原町上水田 11 番地 1	23-3700
3	老人保健施設 悠心館	新野町信里 6 番地 1	36-3637
4	阿南名月苑 通所リハビリテーション	上中町南島 325 番地 1	22-2210
5	社会医療法人 杜のホスピタル 重度認知症デイケア ナセバーナ	見能林町築溜 1 番地 1	22-0218
6	介護老人保健施設 ロイヤルケアセンター 通所リハビリテーション	羽ノ浦町中庄池ノ上 55 番地 1	24-8828
7	羽ノ浦整形外科内科病院	羽ノ浦町宮倉芝生 40 番地 11	44-6111

## 小規模多機能型居宅介護

通いを中心に、利用者の選択に応じて訪問や短期間の宿泊のサービスを組み合わせた多機能なサービスが受けられます。



（令和5年11月30日）

No	事業所名	所在地	電話番号
1	小規模多機能型居宅介護セカンドハウスサクラ	原ヶ崎町居屋敷 156 番地 2	24-5101
2	ウイズ双葉	見能林町南林 260 番地 2	24-9123
3	小規模多機能型居宅介護事業所 花畑	中林町蟹田 1 番地 2	22-8877
4	多機能ホームキムラ	横見町高川原 29 番地 1	23-5031
5	シルバー小規模多機能ホーム	上中町岡 222 番地 1	24-3720
6	小規模多機能ホーム 緑風会登子	下大野町五反畑 126 番地 1	23-3301
7	菜の花小規模多機能ホーム	新野町妙見前 74 番地 12	36-3772
8	小規模多機能ホーム 健祥会セビリア	羽ノ浦町中庄大知淵 31	44-6870
9	小規模多機能型居宅介護ホームいちご	那賀川町西原 248 番地	42-3923

## 認知症対応型通所介護

認知症の方が可能な限り自宅で自立した生活を送れるように、機能訓練やレクリエーションを提供し、心身機能の維持・向上を目指す通所型の介護保険サービスです。

通常のデイサービスとの違いは、認知症の方に限定したデイサービスであることです。

(令和6年1月31日)

No	事業所名	所在地	電話番号
1	デイサービスセンター合歓の木	新野町西馬場 3 番地の 3	36-2024
2	デイサービスセンター花乃苑	羽ノ浦町中庄大久保 78 番地	44-1331
3	介護老人保健施設 ロイヤルケアセンター 認知症対応型通所介護事業所	羽ノ浦町中庄池ノ上 55 番地 1	24-8828

## 看護小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせたサービスです。介護と医療それぞれのサービスが必要な人がサービスを受けられます。



(令和6年1月31日)

No	事業所名	所在地	電話番号
1	看護小規模多機能型居宅介護寿限無	見能林町南林 396 番地	22-2223
2	複合型サービス なかよしホーム	長生町防ノ前5番地 1	24-5011

## ショートステイ（短期入所生活介護）

介護老人福祉施設などに短期入所して、日常生活上の支援や機能訓練などが受けられます。



(令和6年1月31日)

No	施設名	所在地	電話番号
1	単独型短期入所生活介護事業所 ロイヤルフラワーガーデン	中林町蟹田 1 番地 2	22-8877
2	阿南荘短期入所生活介護事業所	宝田町今市金剛寺 43 番地	22-5656
3	琴江荘短期入所生活介護事業所	宝田町今市金剛寺 38 番地 1	23-1200
4	短期入所生活介護事業所うしきの郷	横見町高川原 57 番地 2	24-9394
5	特別養護老人ホームライフイン長生	長生町西方 59 番地	23-5979
6	特別養護老人ホーム緑風会 ルネッサンス	福井町湊 1 番地 8	34-3200
7	特別養護老人ホーム健祥会 パリエルン	那賀川町苅屋 289 番地 2	21-2420
8	介護老人福祉施設ヴィラ羽ノ浦	羽ノ浦町岩脇上平 69 番地	21-8181
9	特別養護老人ホームコスモスの里	羽ノ浦町明見 135 番地 1	44-5667

## ショートステイ（短期入所療養介護）

介護老人保健施設や医療施設などに短期間入所して、看護や医学的管理下での介護や支援、日常生活上の世話や機能訓練などが受けられます。医療型のショートステイです。

（令和6年1月31日）

No	施設名	所在地	電話番号
1	阿南医療センター	宝田町川原 6 番地 1	28-7777
2	介護老人保健施設 阿南名月苑	上中町南島 325 番地 1	22-2210
3	老人保健施設 悠心館	新野町信里 6 番地 1	36-3637
4	介護老人保健施設ロイヤルケアセンター	羽ノ浦町中庄池ノ上 55 番地 1	24-8828
5	原田病院 介護医療院	富岡町あ石 14 番地 1	22-0990

## グループホーム

認知症高齢者に特化した小規模の介護施設で、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域密着型サービスの1つです。要支援2以上の認知症高齢者を対象にしています。認知症の方に合わせた環境が用意され、認知症介護の知識と技術を持ったスタッフが対応します。

詳しい内容につきましては、担当のケアマネジャー、もしくは担当地区の高齢者お世話センター、阿南市 介護保険課（22-1793）にご相談ください。

（令和6年1月31日）

No	施設名	所在地	電話番号
1	高齢者グループホーム双壽園	見能林町南林 258 番地 5	24-8855
2	グループホーム青葉園	見能林町青木 75 番地 3	24-6858
3	グループホーム阿南向日葵	日開野町筒路 10 番地 1	24-3636
4	グループホーム合歓の木	新野町西馬場 3 番地 3	36-2024
5	グループホームスマイル家族	那賀川町原 245 番地	21-2227
6	グループホーム那賀川たんぽぽ	那賀川町今津浦宮面 71 番地 1	42-4433
7	グループホームなかがわ苑	那賀川町大京原 393 番地 1	42-4878
8	グループホーム高砂	那賀川町芳崎 366 番地 1	42-1000
9	グループホーム笑顔毎日	羽ノ浦町中庄大知淵 10 番地	44-1801
10	グループホーム花乃苑	羽ノ浦町中庄大久保 78 番地	44-1331
11	グループホームあすか	羽ノ浦町宮倉原ノ内 40 番地	44-6300
12	グループホーム無量寿	見能林町南林 396 番地	22-2226

## 在宅医療・介護連携支援センター



市民と医療・介護関係者の身近な相談窓口として、「在宅医療・介護連携支援センター」を設置しています。「在宅での看取りや訪問診療に対応している医療機関が知りたい」「医療依存度が高いケアマネジメントについて相談したい」「認知症について相談できる医師を紹介してほしい」といったお悩みごとがある場合は、お気軽にご相談ください。



(令和6年1月31日)

No	機 関 名	所 在 地	電 話 番 号
1	阿南市在宅医療・介護連携支援センター	羽ノ浦町中庄大知淵 8 番地 1 (ケアハウス健祥会アンダルシア内)	44-6866

## 認知症疾患医療センター精神科医療機関ほか

認知症疾患医療センターとは、認知症患者とその家族が、住み慣れた地域で安心して生活するための支援の1つとして、都道府県等が指定する病院に設置するものです。また、認知症患者における鑑別診断、地域における医療機関等の紹介、問題行動の対応についての相談受付などを行う専門医療機関です。



精神科医療機関とは、通院に便利で気軽に受診できる診療所（クリニック）と入院施設を備えており、様々な症状の対応ができる精神科病院があります。

診療所等では、比較的軽度のうつ病・双極性障害などの気分障害、睡眠障害など入院を必要としない患者を中心に診察を行っています。また、精神科病院では作業療法やデイケアなど様々な治療方法を備えているため、集中的な治療ができます。

### <認知症疾患医療センター>

(令和6年1月31日)

No	医 療 機 関 名	所 在 地	電 話 番 号
1	徳島県立中央病院（基幹型）	徳島市蔵本町 1 丁目 10 番地 3	088-631-7172
2	富田病院（地域型）	海部郡美波町西河内字月輪 129 番地 4	0884-77-3010
3	桜木病院（地域型）	美馬市脇町木ノ内 3763	0883-52-1527
4	むつみホスピタル（地域型）	徳島市南矢三町 3 丁目 11 番地 23	088-631-0181

### <精神医療機関>

(令和6年1月31日)

No	医 療 機 関 名	所 在 地	電 話 番 号
1	杜のホスピタル	見能林町築溜 1 番地 1	22-0218

コラム

5

## 元気なうちに「人生会議」を！ 母に叱られますよ

父が51歳で逝った後、母は姉一家の家事・子育てを引き受けていましたので、私はお盆など年2～3回会うだけでした。姉の家で泊めてもらって帰る直前になって、「延命治療はらんからね。何を書いておくと良いのか？」とされました。その頃、県立中央病院で事前指示書の冊子「私のリビングウィル」を作成・印刷したばかりだったので、1冊手渡して別れました。

その後、母は認知症、脳梗塞・失語症になり、手渡した事前指示書は行方不明です。グループホームで数年過ごし、2回目の感

染症で「入院しますか？このホームで看取りもできます。」との担当医の言葉にも、入院治療を選び、約2週間で病院死となりました。

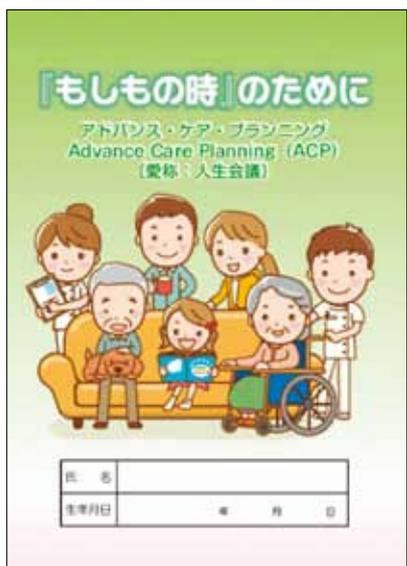
延命処置不要は、私も姉妹も何回も聞かされていましたが、何故そう思うのか、どういう状態では生きてくないのかと話し合うことがなかったのです。あの時に帰りの便を1時間遅らせて、一緒に話しながら事前指示書を記入して貰えば良かったと悔やまれます。あの世で母に叱られそうです。

(阿南医療センター 緩和ケア内科部長 寺嶋 吉保 医師)

## ◆ アドバンス・ケア・プランニングのご紹介 ◆

## 「もしもの時」のために アドバンス・ケア・プランニング

(阿南医療センター発行)



本冊子は、あなたの人生を振り返り、「もしもの時」にあなたが望む治療や生活を考えるためのものです。

アドバンス・ケア・プランニングとは、将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、ご自身を主体に、ご家族や親しい人、医療・介護の担当者が繰り返し話し合いを行い、意思決定を支援する過程のことです。ご自身の人生観や価値観、希望に沿った、将来の医療及びケアを具体化することを目標にしています。

あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考え、また、あなたの信頼する人たちと話し合うことをいいます。あなたが自分の気持ちを話せなくなった「もしもの時」には、あなたの心の声を伝えることができますでしょう。

※この冊子（「もしもの時」のために）は、阿南医療センター・徳島赤十字病院など県内の各基幹病院の窓口にて配布しています。

重 度)

日常生活に常に手助け・介護が必要

割り切り・受容

＜本人の様子＞

- ・着替えや食事、排泄、入浴が一人でできなくなる。
- ・物事への関心が減り、表情が乏しくなる。
- ・場所がわからなくなる。

＜家族の気持ちと対応＞

- ・イライラしたり、怒ったりしてもメリットはないと思い始め、割り切るようになる。
- ・症状は同じでも、介護者の負担は軽くなる。
- ・あるがままの本人を受け入れられるようになる。

重度になると自発性や意欲が徐々に低くなり、最後は自力で動けなくなる可能性もあります。さらに、コミュニケーションをとることが難しくなり、家族の名前を忘れてしまうこともあります。また、入浴や食事、排せつが自分でできなくなり、日常的に介助が必要になります。

介護の負担は増えますが、周辺症状は軽くなり、家族も本人のありのままを受け入れることができるようになります。

介護離職などが問題になっていますが、施設入所等を検討する、成年後見制度を利用するなど、子ども世代の生活とのバランスを考えた介護計画が必要になります。



成年後見制度



認知症・知的障がい・精神障がいなどによって、判断能力が不十分な方の支援者を選び、法律的に支援する制度です。

ご本人にかわり、「契約・手続きの代理」「不当な契約の取消し」「預貯金の管理」を行います。

成年後見制度について詳しくお知りになりたい場合は、お近くの高齢者お世話センターまたは阿南市成年後見センター（社会福祉協議会内）までご相談ください。

(令和6年1月31日)

No	機 関 名	所 在 地	電 話 番 号
1	阿南市成年後見センター	富岡町北通 33 番地 1	23-7288

## 特別養護老人ホーム



特別養護老人ホーム（特養）は「介護老人福祉施設」とも呼ばれています。原則 65 歳以上で要介護 3 以上の認定を受けていることが条件です。

特養では、食事の提供や入浴など生活支援上のサービスに加えて、介護サービスも受けられます。基本的に、終身にわたって入居が出来ます。

(令和6年1月31日)

No	施設名	所在地	電話番号
1	双葉の丘	見能林町南林 30 番地 1	23-2882
2	花宝	中林町蟹田 1 番地 2	23-2121
3	琴江荘	宝田町今市金剛寺 38 番地 1	23-1200
4	阿南荘	宝田町今市金剛寺 43 番地	22-5656
5	ライフイン長生	長生町西方 59 番地	23-5979
6	緑風会ルネッサンス	福井町湊 1 番地 8	34-3200
7	コスモスの里	羽ノ浦町明見 135 番地 1	44-5667
8	ヴィラ羽ノ浦	羽ノ浦町岩脇上平 69 番地	21-8181
9	健祥会バイエルン	那賀川町苅屋 289 番地 2	21-2420

## 介護老人保健施設（老人保健施設）

介護老人保健施設（老健）は、「退院してもすぐに自宅での生活は不安がある」という方が、リハビリに取り組み、自宅に戻るまでの間に利用されることの多い施設です。

設備面の特徴としては、リハビリ・機能訓練室が充実しており、リハビリ指導を行うための専門資格を持つ人員体制が整っています。さらに、入居者 100 人につき最低 1 人の医師が配置され、健康管理や医療の必要なケアにも対応しています。入居には、原則 65 歳以上で要介護 1～5 の認定を受けていることが条件です。



(令和6年1月31日)

No	施設名	所在地	電話番号
1	阿南名月苑	上中町南島 325 番地 1	22-2210
2	悠心館	新野町信里 6 番地 1	36-3637
3	ロイヤルケアセンター	羽ノ浦町中庄池ノ上 55 番地 1	24-8828

## 介護医療院

医学的管理のもとで長期療養が必要な人のための医療のほか、生活の場としての機能も兼ね備え、日常生活上の介護などが受けられる施設です。

入居は、原則 65 歳以上で要介護 1～5 の認定を受けていることが条件です。



(令和6年1月31日)

No	医療機関名	所在地	電話番号
1	原田病院	富岡町あ石 14 番地 1	22-0990

## チームオレンジによる活動の推進について

認知症施策推進大綱の基本理念は「共生と予防」であり、共生を進めるためには地域支援体制の強化が必要です。そのための具体的な方策の一つが「チームオレンジ」を構築することです。

### 「チームオレンジ」



ステップアップ講座を受講した認知症サポーターが支援チームを作り、認知症の人やその家族の支援ニーズに合った支援をつなげる仕組み。

本市では、「チームオレンジ」として活動する団体へ支援を行い、活動の普及展開に取り組んでいます。

### コラム

## 6

## 認知症の家族を介護されている方へ

みなさん、お疲れ様です。認知症の方と暮らすご家族は、物忘れが多くなったり、できないことが増えたりしていく様子が心配だったり、もどかしかったりしてつい感情的に接してしまうこともあるでしょう。ただ、一番不安を抱えているのは認知症の方本人です。頭ごなしに注意をすると心を傷つけてしまう可能性があります。否定せず、寄り添うような姿勢で接してあげるように心がけましょう。「叱らずに受け入れる」、「話につき合う」、「声をかけてあげる」、「できることは一人でやらせてあげる」など、心がけてみてください。本人の自尊心を傷つけない対応をする方が症状を

落ち着かせ、結局は介護が楽になることを覚えておいてください。また、困ったときには、かかりつけ医や、専門医、ケアマネジャーなどと相談しましょう。社会資源を上手に活用することは介護負担の軽減につながり、ひいては本人のためにもなります。そのほか、家族会なども利用してみてもいいかもしれません。介護上の問題に良いアイデアが浮かぶかもしれません。治療薬の投与回数を減らしてもらうことも、介護家族の負担につながります。介護者であるご家族の体調が何よりです。上手にストレス発散を心がけましょう。

(阿南市認知症サポート医 医療法人 翠松会 岩城クリニック 理事長 兼田 康宏 氏)

## 阿南市 認知症施策

### ● 認知症サポーター養成講座

阿南市では、認知症について正しく理解していただき、認知症になっても安心して暮らし続けることのできる地域づくりのため「認知症サポーター養成講座」を実施しています。



#### 認知症サポーターとは？

認知症サポーター養成講座で認知症について学び、正しい知識を持って認知症の方やそのご家族の方たちを温かく見守り、支える人のこと

### ● 認知症サポーターステップアップ講座

認知症サポーター養成講座を修了された方を対象に、講座で学んだ知識を深め、認知症の人や家族を地域で支えるしくみについて学ぶ講座を実施しています。

- ★ 開催・参加費用は無料です。
- ★ お申し込み・お問い合わせ：阿南市 地域共生推進課（☎ 22-3440）

### ● 高齢者見守りキーホルダー交付事業

認知症状のある高齢者等に対し、登録番号を付した「高齢者見守りキーホルダー」を身に付けていただくことで、徘徊等で行方不明になった場合に、キーホルダーにより身元の確認が可能となり、早期発見につながることを目的に実施します。



高齢者が持ち歩く物にキーホルダーをつけてください。  
(1人3個まで交付：無償)

- ★ 申請受付：阿南市 地域共生推進課／各高齢者お世話センター

### ● 徘徊高齢者家族支援サービス事業

徘徊のみられる認知症の高齢者を介護している家族に対し、安心して介護できる環境を確保するため、徘徊時に早期発見できるよう位置検索が付されたGPS端末機器を貸与し、その初期費用のみ全額助成します。



#### ココセコム本体

- サイズ：縦 7.9cm×横 4.3cm  
×厚さ1.82cm
- 質 量：約 48g（バッテリー含む）
- 連続動作時間：最大 240 時間

## ● 徘徊高齢者等 SOS ネットワーク事業

徘徊の恐れがある方について、事前に登録をしていただき、あらかじめ阿南市消防本部、阿南警察署と情報共有しておくことで、行方不明が発生した時に、早期発見・保護を目指すものです。

- ★ 申請受付：阿南市 地域共生推進課  
各高齢者お世話センター



## 若年性認知症について

認知症は高齢者に多い病気ですが、年齢が若くても発症することがあり、65歳未満で発症した認知症を「若年性認知症」といいます。働き盛りの年代で発症するため、ご本人だけでなく家族や職場にもさまざまな問題が生じますし早期発見・早期対応が必要です。

職場の同僚やご家族などに認知症ではないかと心配している方がいらしたら、産業医やかかりつけ医、専門医療機関などを受診するよう勧めてください。

若年性認知症の人への支援には経済面も含まれます。雇用の継続や就労が可能になることで、病状の進行を抑え、経済的損失を最小限にすることができます。

そのためには、企業の理解、従業員への啓発と支援、主治医・専門医と労務管理者、家族の連携、支援制度やサービスの活用が重要です。



若年性認知症支援コーディネーターがご相談をお受けします。

### 徳島県委託徳島県認知症コールセンター

徳島県徳島市中昭和1丁目2番地 徳島県立総合福祉センター1階

☎ 088-678-4707

- ・月～金 10:00～16:00
- ・メールでのお問い合わせは  
✉ [orangeall@alz-tokushima.com](mailto:orangeall@alz-tokushima.com)

来所相談・出張相談いたします。  
時間外および土・日・祝祭日も受け付けます。  
(留守時はコーディネーター携帯へ転送されます。)

# 阿南市認知症あんしんガイド 第3版

## 令和6年(2024年)3月

### 協力者 (コラム執筆者)



徳島大学大学院医歯薬学研究所 地域医療福祉学分野  
教授 白山靖彦氏

コラム  
124

博士(医療福祉学) 社会福祉士 介護支援専門員

三重県福祉行政に従事する傍ら、川崎医療福祉大学大学院で医療福祉学博士を取得、静岡英和学院大学(准教授)に勤務後、現職にいたる。専門は医療福祉学であり、特に高次脳機能障害に関する医療社会学的研究に従事。現在では徳島県地域包括ケア推進会議委員や学会(ToCCS)の代表幹事を務め、徳島県の地域包括ケアシステムの深化・推進に寄与。「やさしい高次脳機能障害辞典」など著作多数。



医療法人翠松会 岩城クリニック  
理事長 兼田 康宏氏

コラム  
36

医学博士 精神科専門医 精神保健指定医 認知症サポート医

徳島大学医学部医学科卒業、徳島大学医学部大学院修了後、徳島大学病院精神科神経科助手、外来医長に従事し、2002年米国ヴァンダービルト大学留学、2006年に医療法人翠松会(岩城クリニック)の理事長となり、2019年から阿南市認知症初期集中支援チームの認知症サポート医として本市認知症施策推進に寄与。



JA 徳島厚生連 阿南医療センター  
緩和ケア内科部長 寺嶋 吉保氏

コラム  
5

医学博士 日本緩和医療学会 認定医  
日本臨床倫理学会 臨床倫理アドバイザー(上級)

徳島大学講師(外科学)から、徳島大学准教授(医療教育開発センター)として医歯薬栄養看護などの横断的な多職種連携教育を推進、徳島県立中央病院・三好病院(緩和ケア)を経て、2019年から現職、2000年緩和ケア病棟を開設した。徳島県がん診療連携協議会緩和ケア部会長、日本尊厳死協会 四国支部理事(徳島代表)などを務め、臨床倫理や事前指示書・ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の普及啓発しつつ、県南部医療圏の中核病院として在宅医療・介護連携の推進に寄与。

編集：阿南高齢者お世話センター保健師部会  
イラスト：阿南市地域共生推進課 西崎 智治  
デザイン：有限会社 山田印刷所

発行：阿南市保健福祉部地域共生推進課  
〒774-8501  
徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3  
電話：0884-22-3440

ANAN  
2024

